

●世帯数 648世帯
人口 1,989人
男女 977人
1,012人
(11月末現在)

広報

東野尻

令和元年

12.25

第149号

発行 | 東野尻公民館
hnj-net5@p2.tst.ne.jp

令和元年度テーマ

あいさつが
人と人の和をつなぐ



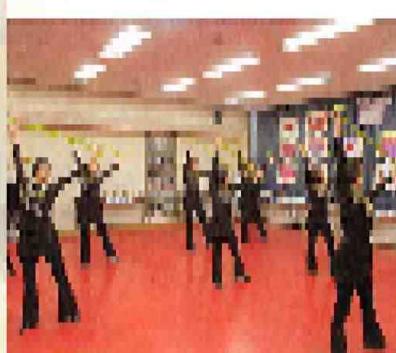
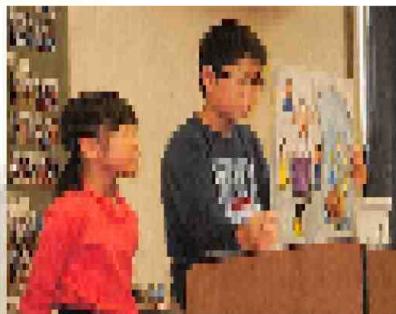
こうやって投げるんだよ(東野尻農村公園)

秋晴れの公民館まつり。外では小さな子供たちがペタンク体験をしていました。重いボールをどうやって投げるかを同好会会員に教わっています。自然に笑みがこぼれます。

(高田 法仁)

題字 故片岡清一氏
(当地区出身の元郵政大臣)

令和初 東野尻公民館まつり



大正琴のきれいな音色

じゃんけんばん

11月3日（日）に、令和元年の東野尻公民館まつりがありました。今年は、天候に恵まれ、グラウンドでは各常会対抗のペタンク大会が行われていました。試合の合間に、子供たちの体験教室もあり大変な賑わいでした。公民館の中では絵や書などの展示があり、力作揃いでした。2階展示会場には、今年3月にリニューアルした東野尻駅で行われた城端線フェスティバルの様子や旧駅舎の様子などの写真も展示され、バラエティ豊かなものでした。

午後からは、たくさんの発表があり、楽しいひとときを過ごしました。中でも今年は、砺波南部小学校の子供たちが夏休みに作った東野尻に伝わる民話の紙芝居を発表し、たくさんの拍手をもらっていました。今年は、天候の関係で運動会が中止になりましたが、地域の皆さんにはたくさんご参加いただき、東野尻地区が、今年流行の「ワンチーム」になつた感があります。来年もたくさんのご参加をお待ちしています。

（高田 法仁）

洪水が起きたら

東野尻自主防災会

11月27日（水）、「洪水ハザードマップの見方と図上訓練」というテーマで自主防災講習会が行われました。近年、多発化する集中豪雨や台風などにより想定を超える洪水が発生し、激甚化しています。

これを受け市では、庄川などが大雨によって増水し堤防が破壊された場合、住んでいる地域がどのくらい浸水する恐れがあるのか、またどこへ避難するのかを知らせるための地図「洪水ハザードマップ」を作成し、全戸に配布しました。各家庭でハザードマップをご確認ください。

洪水ハザードマップには、

・浸水する深さを色分けで表示

・避難所一覧

・要配慮者利用施設一覧

・持ち物のチェックリスト

などが書かれています。

図上訓練は、ハザードマップを活用して行いました。洪水が発生する前の段階から「いつ」「何をするのか」を考え、時系列で整理したタイムライン（防災行動計画）を考え、話し合いました。

マイタイムライン作成のポイントは、

・避難する場所：避難生活ができる場所を考える

・高齢者等家族の実態に応じた対応



洪水の危険は身近な問題!



(野村 幹夫)

ただ女性の参加が少ないのが残念でした。各家庭で洪水ハザードマップをご覧になり、話し合ってください。そして、避難訓練をしてみてください。

（野村 幹夫）

- ・必要な物の準備：非常食・飲料水、緊急時の連絡先、持病薬、携帯電話（充電器）、軍手など
- ・実際に避難する際の注意点として近所の人と連絡
- ・動きやすい服、靴（長靴は水が入るのでこのましくない）
- ・川の水位をインターネットで確認
- ・戸締り、電源ブレーカーを切る
- ・浸水しそうな箇所に土のうの設置
- ・大切な物は2階に上げる。
- ・この講習会には、たくさんの方が切実感をもって参加されました。話し合いも具体的でした。高速道路近くでは交差する道路に水が押し寄せます。すると、避難場所が違ってしまいます。同じ東野尻地区内でも、同じ常会でも避難場所が違ってきます。各自がそれぞれの避難場所、避難経路を考えておられました。

ただ女性の参加が少ないのが残念でした。各家庭で洪水ハザードマップをご覧になり、話し合ってください。そして、避難訓練をしてみてください。その後、岸渡調整池では、25m バドミントンダブルスコートを利用し、ネット越しにおむすび型の変形ボール（ふらば～る）を打ち合う、バレーボール型のスポーツです。軽い変形ボールを使用するため、スピードが遅く突き指の心配がないので、ボールに恐怖心をもつことがあります。また、ボールの飛ぶ方向に意外性があり、予測を付けにくいことがゲームを面白くしています。

参加者全員をローテーションの対象とするため、参加者全員が平等に楽しまれます。

（池田 賢治）

第38回地区球技大会

「ワンバウンドふらば～るバレー」

11月24日（日）に第38回地区球技大会が砺波南部小学校体育館で開催されました。昨年までのビーチボーリに代わり、今年はニュースポーツの「ワンバウンドふらば～るバレー」を行いました。初心者でも楽しめる競技で、おむすび型ボールの予測不能な動きに、珍プレー好プレーが続出し、楽しい大会でした。

優勝 白B 2位 赤A

競技内容

バドミントンダブルスコートを利用し、ネット越しにおむすび型の変形ボール（ふらば～る）を打ち合う、

バレーボール型のスポーツです。軽い変形ボールを使用するため、スピードが遅く突き指の心配がないので、ボールに恐怖心をもつことがあります。また、ボールの飛ぶ方向に意外性があり、予測を付けにくいことがゲームを面白くしています。

（池田 賢治）

視察研修会に参加して

農地・水・環境保全管理協定運営委員会

10月14日（月）、33名の会員で視察研修を行ってきました。



ごみは六渡寺海岸にたどり着く



ごみは六渡寺海岸にたどり着く



元気の秘訣は？

リレー紹介

お元気の秘訣

12月生まれで、今年満92歳になられます。砺波市役所職員を退職後、高齢者施設で送迎ボランティアをされていました。その時、健康で元気が大切だと痛感されたそうです。

河合 敬一さん（野村島）

この人

河合 敬一さん（野村島）

今回は、河合敬一さん（野村島）の紹介です。昭和3年

70歳を超えてからグラウンドゴルフ、ペタンク、カローリング、パークゴルフ等いろいろなスポーツを始められました。特に楽し

みなスポーツは、グラウンドゴルフだそうです。同好会に入り、今も毎週2回の練習、月2回の試合に参加されています。砺波市での個人成績も3位という輝かしい成績をお持ちです。そこまで魅了させる理由を尋ねると「歳の隔たりがなく若い人から年配者まで仲間として楽しめるところ」と答えられました。そして、その仲間の方々から他のスポーツのお誘いや文化的な活動への参加もあるそうです。特に詩吟に魅力を感じられ、苗加苑で詩吟をされています。お腹から声を出すことが、運動にもなり風邪をひかなくなつたそうです。

数々の受賞

また、数々の表彰を受けておられます。砺波市シルバー人材センター表彰、ミスターいき百賞（砺波市長賞）、交通安全功労賞等いろいろな活動分野で受賞されています。交通安全での賞は、50年間無事故を達成され、その功績にたいしてのものです。中でも特にすばらしい賞が、富山県エイジレス社会活動推進協議会顕彰（富山県知事表彰）です。これまでの活動が認められた証左だと思います。

印象的な一言

河合さんとのお話の中で印象が深かったのが「人間、健康が大事。いつまでも元気でいる、そして感謝の気持ちをもつことが一番大事。」です。私も元気で感謝の気持ちをもち続けていきたいと思います。

（福井 智一）



宮津川文吉の碑(九本杉)



紅葉山喜太郎の碑(浦之島)



花見山八兵衛(浦之島)



春風忠左衛門の碑(西島上)



東野尻 石碑紹介

東野尻 石碑紹介

三所攻め（みところせめ）

相手の右（左）足を「内掛け」か「外掛け」して、一方の足を手で取り、同時に頭で相手の胸を押すか身体を寄せて仰向けに倒す。この技がなんと26年ぶりだそうです。（石浦対錦木戦）

たすき反り（たすきぞり）

相手の差し手の肘を抱えて腕の下に潜り込み、もう一方の手で相手の足を取りながら、自分の体を後ろに反らせて倒す。（2017年65年ぶり宇良）

櫛投げ（やぐらなげ）

両手で廻しを取つて相手の体を十分に引きつけ、膝を相手の内股に入れて太ももに相手の体を乗せ、吊りぎみに持ち上げてから振るように投げ落とす。（2009年34年ぶりに朝青龍）

また技ではないが、一度発表された取り組みを、休場力士が出たりした場合に急に変更することを「割り返し」といいます。真剣に取り組むと何十年も出ないような技が生み出され、48手から70手、現在の82手に増えているのもわかります。

（南部 武美）

相撲碑からは、農作物の収穫を占う祭りが相撲だったことが見えてきます。力士たちが地区の土俵で、技を巧みに使って勝負するところが、応援する観戦者を魅了していたのだろうと思われます。今年の大相撲九州場所でも珍しい技で勝利した取り組みがありました。今回は相撲技を紹介します。

歩こう会～城端線に乗って福光へ～



駅前のモニュメント



町の人人が突然解説を



いざ福光へ



福光を散策



愛染苑にて



松村記念館にて

10月20日（日）、天候が心配されました。最高のウォーキング日和になりました。公民館主催、禄寿会、婦人会、社会福祉協議会各種団体協賛の一大イベントでした。主な目的は三世代交流です。今年は、公民館長さんのアイディアで、城端線を利用しての福光散策でした。そこでは4人のガイドさんに案内してもらいました。参加者は、80名あまりで4班編成で行動しました。

当日は休館を返上していただき、松村謙三記念館と棟方志功記念館愛染苑を見学することができました。関係の方々には心からお礼を申し上げます。松村謙三先生については、清廉潔白な政治姿勢と日本友好の基礎作りをされただけでなく、農地改革をされ、地主から農民に田畠を与え、農民の生活ができるようにした方だということでした。ご自分も地主でありながら農地を返還されており、神様みたいな方だと改めて思いました。松村謙三さんを崇拜する人々が多いということもよく分かりました。

今回、福光を歩いてみて、今まで気のつかなかつた町の良さもたくさん発見することができました。

（犀川 審明）



全員そろってハイチーズ

11月20日（水）、20名で、シェア金沢を見学しました。これは社会福祉法人佛子園が運営する高齢者・若者・障害者などの多世代共生タウンです。サービス付高齢者住宅や学生向き住宅、障害者入所施設の他に、レストランや天然温泉などアミューズメント施設もあり、家庭菜園や趣味、ボランティアも楽しむことができます。住人同士の交流のみならず、地域の住民も楽しく集えるようにデザインされた町でした。平日で学生の姿はありませんでしたが、様々な人が利用して、身近に人と人が暮らす温かさを感じる所でした。

先に寄ったひがし茶屋街では、国指定重要文化財「志摩」も見学し、金沢の文化にも触ることができます。

（高田加壽代）

**地域コミュニティの再生を目指す街
『東野尻福祉推進協議会視察研修会』**



1、2のそれ!



ナイスショット



今度 豊さん

同好会紹介

ペタンク同好会

今回はペタンク同好会を紹介します。

同会は代表者の今度豊さん（道之下）ら43名で活動されています。平成17年3月に50名で発足し、今年で満15年を迎えました。活動は、毎週木、金曜日（時間は午後1時から3時）の週2回、東野尻グラウンドで行つておられます。

ペタンクは、ビュットと呼ばれる目標球に向かって金属製のボールを投げ合つて、相手のボールより近づけることで得点を競うゲームです。ルールが複雑ではなく、気軽にプレーできるので、子供から高齢者まで対等に競技を行なうことができます。

ペタンクの楽しさは、最後まで勝敗が分からぬこと、最後の一投で逆転されることもあります。また、投げるときは、ゴルフのパットのように緊張感があるところも醍醐味の一つです。

大会は、市の大会が年5回（4、6、7、10、11月）あり、地区大会がその合間にあります。女子チームが四年前、市の大会で優勝されています。それから、来年も公民館まつりで体験教室を行う予定です。ファミリーでの参加も大歓迎です。今後の目標としては、市の大会で優勝し、割烹ふかまつで祝勝会を行うことだそうです。

（高田 法仁）



一斉にスタートです

出場者の感想
(ファミリーゾギングの部)
走るのが好きで、10月の富山マラソンにも出場しました。この大会に向けて家族で練習してきました。今日は子供が頑張って、練習の時のタイムより早く走れて良い結果になりました。

一原和彦・理乃（道之上）



★★★	1月	1月9日
★★★	2月	12月11日
2月	2月23日	2月21日
2月	2月23日	2月21日

行事予定

新成人の集い	左義長の唄練習会
スキー研修会	
市スキー競技会	
市カローリング大会	

地区ペタンク大会
婦人会総会

全国大会出場選手		
◆第33回全国都道府県対抗中学バレージュニアオリンピックカップ		
・期日	令和元年12月25日～28日	
・会場	丸善インテックアリーナ	
	大阪（大阪市中央体育館）	
・佳作	鈴木 花奈（道之上）	

表彰	
◆エキスパート部門	竹田 涼太（西島下）
◆砺波市除雪功労者表彰	河合 朋宣（富島）
◆税に関する作品展富山県知事賞	丹羽 光代（中之島）
作文の部	川邊 修也（西島下）
◆富山県農林漁業者功労者表彰	丹羽 光代（中之島）
◆砺波市教育委員会表彰	田辺 博之（西島下）
◆第15回砺波市美術展奨励賞	川邊 修也（西島下）